近時の刑事司法改革の流れ

- 〇 平成22年 9月 厚労省元局長事件 無罪判決 (大阪地検元特捜部長ら逮捕)
- 平成22年11月 検察の在り方検討会議設置
- 平成23年 3月 同会議において<u>提言</u>「検察の再生に向けて」②-1・②-2を取りまとめ
- 〇 平成23年 4月 法務大臣<u>指示</u> 「検察の再生に向けての取組」<a>3



【検察改革】

提言 1 検察の使命・役割と検察官の倫理

○ H23.9 「検察の理念」4-1 策定

提言 2 検察官の人事・教育

○ H23.7 <u>金融・証券, 特殊過失等の</u> 専門委員会を設置等 ④-2

提言3 検察の組織とチェック体制

○ H23.7 監察指導部,参与会の設置等 4-3

提言4 検察における捜査・公判の在り方

- H23.3 録音録画の試行開始 **4**-4
- ◎ H24.4 「検察改革の進捗状況」⑤
 公表
- ◎ H26.6 「検察改革3年間の取組」⑥
 公表
- 〇 H26.10 録音録画の試行を本格実施 するとともに更に拡大
 - ~ 随時 専門委員会の開催 ~
 - ~ 随時 参与会の開催 ~
- R 1.6 裁判員制度対象事件及び独自捜査事件について、その取調べの全過程の録音・録画を原則義務化

【新たな刑事司法制度の構築】

- H23.5 法制審議会に対する諮問 ⑦
- <u>H23.6 新時代の刑事司法制度特別</u> 部会の設置
 - ~ 合計19回の特別部会 ~
- <u>H25.1 「時代に即した新たな刑事</u> 司法制度の基本構想」**⑧**公表
 - 合計各10回の第1作業分科会・第2作業分科会 ~
 - ~ 合計11回の特別部会 ~
- H26.7 取りまとめ(答申案) <a>9
- <u>H26.9 法制審議会・総会において,</u> <u>答申案を答申として採択</u>
- O H27.3 刑事訴訟法等の一部を改正 する法律案を提出
- <u>H28.5 「刑事訴訟法等の一部を改</u> 正する法律」<u>⑩⑪成立</u>
- H28.6 同法公布
- O R 1.6 同法全面施行